　中学校　発問検討ワークシート

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①教材名 | **独りを慎む** | ②内容項目 | **A－（2）　節度、節制** |
| ③教材分析  （中心発問で考えさせるために押さえておきたいこと） | ・主人公が独り暮らしをした年齢：33歳。このエッセイを書いている年齢は？  ・最初は、自由を謳歌していた（と予想できる）  　　↓  　　↓　主人公が独り暮らしをして気づいたこと  　　↓  　①「お行儀が悪くなった」⇒行為そのものに目を向けるのではなく、その裏に　ある精神を問題視している。  　②親にたしなめられたり、他者の目を意識すればできることが、独りだとできない自分がいる。⇒これは誰しもにあてはまる人間理解の部分。  　③「独りを慎む」ことの真の理解。⇒自分で自分をコントロールするということ。他律から自律へ移行する(したい)。  ・最後の言葉「独立して17年になりながら、いまだになかなか実行できないでいる自分に向かって、意見していることばなのです」  自分の弱さに気づき、「自制の心」を持って生活を整えようとする主人公だが、それでも完璧にできないこともある。だからこそ「独りを慎む」ことの意義をかみしめて生活していく。それは誰もが共感できる人間らしい姿であり、主人公の姿を通して、自分も「自制する心」を持ち続けたいと願う。 | | |
| ④ねらい  （この教材で児童に考えさせたいこと） | （主題名：　　　　　） | | |
| ⑤中心発問  （ねらいを達成するための発問） |  | | |
| ⑥補助的発問  (中心発問をさらに深めたい) |  | | |
| ⑦振り返りの  発問 |  | | |
| ⑧導入発問  　基本発問  (中心発問にいたるまでに押さえておきたい発問) |  | | |
| ⑨ねらいにせまるための工夫 |  | | |

※このワークシートで検討した内容を指導案に転記すると，スムーズに指導案を作成できます。